

平成31年4月26日

平成 30 年度政務活動費に係る収支報告書

青森県議会議長 熊谷 雄一 殿

青森県議会議員 齊藤 直飛人



1 収入

(政務活動費交付額) 3,720,000 円

2 支出

経 費	金額(円)	主 な 内 容
調 査 研 究 費	966,233	パラオ視察研修、県内外視察調査
研 修 費	0	
広 聴 広 報 費	888,264	県政報告紙(印刷代、封筒詰め、封筒代、送料、その他)県政報告会
要請陳情等活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	93,610	新聞購読料
事 務 所 費	1,050,703	政務活動専用事務所賃貸料、電気代、水道料金
事 務 費	355,680	電話代、FAX複合機リース代
人 件 費	60,000	運転手アルバイト代
合 計	3,414,490	

3 差引

(収入額－支出額) 305,510 円

1 所在地等

所在地 青森県北津軽郡板柳町福野田実田19-4

電話番号 0172-73-2790

延べ床面積 200 m²

2 事務所の設置形態

自宅等に設置

上記以外

自己所有物

賃借物件

所有者

賃貸借契約先: 蔭川武志

第三者

関連会社

親族

生計は同一である

生計は別である

3 他用途との兼用の有無

有

無

後援会事務所

政党事務所

自宅等

その他 []

政務活動専用

使用実態による場合

按分率

使用面積割

[事務所使用面積 m²のうち、政務活動の使用面積 m²]

使用时间割

[事務所使用时间 のうち、政務活動の使用時間]

その他 []

使用実態によることが著しく困難な場合

按分率

※別に後援会や政党の事務所がある場合は、参考までにその名称と所在地を記入願います。

・後援会	名称 追風海後援会
	所在地 青森県北津軽郡板柳町五林平三宅24-1
・政党	名称
	所在地

4 事務所費の支出状況等

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月
<input checked="" type="checkbox"/> 事務所賃借料	75,600 円		円

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月	台数
<input checked="" type="checkbox"/> 駐車場賃借料	家賃込み	円	円	3 台

項目	按分率	備考	項目	按分率	備考
光熱水費	<input checked="" type="checkbox"/> 電気代	政務以外に使用した場合は、適正に申請する。	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> ガス代		<input type="checkbox"/>		
	<input checked="" type="checkbox"/> 水道代		<input type="checkbox"/>		
	<input checked="" type="checkbox"/> 灯油代		<input type="checkbox"/>		

※光熱水費等について、上記3と異なる按分率を用いる場合は、備考欄にその理由を記入すること。

費目ごとの^{かん}按分率一覧

議員名 齊藤 直飛人

1 事務費

(1)固定電話・ファクシミリ(番号ごとに記載)

電話 ファクシミリ (番号 0172 - 73 - 2790) 自宅設置 事務所設置

- 政務活動以外にも使用
 - 後援会活動
 - 政党活動
 - 私的活動
- 政務活動専用

- 実態による場合
 - 通話時間
 - その他 []
- 実態によることが著しく困難な場合

按分率

(2)ネット回線使用料・プロバイダ料

契約先 () 自宅設置 事務所設置

- 政務活動以外にも使用
 - 後援会活動
 - 政党活動
 - 私的活動
- 政務活動専用

- 実態による場合
 - 接続時間
 - その他 []
- 実態によることが著しく困難な場合

按分率

(3)携帯電話 (番号 - -)

- 政務活動以外にも使用
 - 後援会活動
 - 政党活動
 - 私的活動

- 実態による場合
 - 通話時間
 - その他 []
- 実態によることが著しく困難な場合

按分率

(4)情報端末(タブレット等)

- 政務活動以外にも使用
 - 後援会活動
 - 政党活動
 - 私的活動
- 政務活動専用

- 実態による場合
 - 通信時間
 - その他 []
- 実態によることが著しく困難な場合

按分率

(5)消耗品、備品等

- 政務活動以外にも使用
 - 後援会活動
 - 政党活動
 - 私的活動
- 政務活動専用

- 実態による場合
 - 使用頻度
 - その他 []
- 実態によることが著しく困難な場合

按分率

2 広聴広報費

(1)広報紙の作成、発行等に要する経費

- 政務活動以外の部分を含む
 - 後援会活動
 - 政党活動
- 政務活動のみ

- 紙面割合による場合
- 紙面割合によることが著しく困難な場合

按分率

(2)ホームページの作成等に要する経費

- 政務活動以外の部分を含む
 - 後援会活動
 - 政党活動
- 政務活動のみ

- 面積割合による場合
- 面積割合によることが著しく困難な場合

按分率

支出証明書

NO. 1

経費		調査研究費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容	備考
8	30.4.22	800	0	ガソリン代	二人展(葛西がくせん、吉澤ようこう)にて本県の書道の調査 30.4.22 弘前市白銀町19-4	自宅-弘前文化センター-自宅 32km×25円
13	30.5.5	1,125	0	ガソリン代	中弘地区消防協会観閲式、消防団の取組を調査 30.5.5 弘前市上白銀1-1、板柳町福野田本泉、その他複数箇所	自宅-弘前市役所-板柳町内-自宅 45km×25円
16	30.5.16	1,050	0	ガソリン代	参議院合区解消の動きについて、衆議院小選挙区の仕組みについて、県議会議員選挙の仕組みについて、町村議会のなり手不足対策、議員年金について 30.5.16~17 東京都千代田区永田町2丁目1-2、神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷1-23-4	自宅-青森空港-自宅 42km×25円
30	30.5.9	1,400	0	ガソリン代	青森県商工会青年部の取組の調査、意見交換 30.5.9 青森市堤町1丁目1-23	自宅-ホテル青森-自宅 56km×25円
31	30.5.14	1,450	0	ガソリン代	県内プロスポーツ(青森ワッツ)の取組を調査 30.5.14 青森市青柳2丁目1-15	自宅-モルトン迎賓館青森-自宅 58km×25円
32	30.5.20	2,050	0	ガソリン代	本県の林業について調査 30.5.20 青森市雲谷梨野木63	自宅-モヤヒルズ-自宅 82km×25円
33	30.5.29	1,350	0	ガソリン代	一般質問の調査 30.5.29 青森市長島1丁目1-1	自宅-県庁-自宅 54km×25円
50	30.6.7	1,350	0	ガソリン代	一般質問の調査 30.6.7 青森市長島1丁目1-1	自宅-県庁-自宅 54km×25円
53	30.7.10	550	0	ガソリン代	五所川原中央青果生産者大会にて農産物の調査 30.7.10 五所川原市雑田181-2	自宅-五所川原-自宅 22km×25円
54	30.7.30	825	0	ガソリン代	児童虐待、里親の現状等の調査 30.7.30 五所川原市栄町10、鶴田町妙堂崎米山187-1	自宅-五所川原市児童相談所-幸樹園-自宅 33km×25円
68	30.10.12	2,000	0	ガソリン代	県内私立高校の歴史について調査、建設業会の現状について調査 30.10.12 青森市堤内1丁目1-23、五所川原市松島町2丁目	自宅-ホテル青森-ごしよがわら温泉-自宅 80km×25円
72	30.10.19	950	0	ガソリン代	青森県の私学について調査 30.10.19 弘前市下白銀町19-4	自宅-弘前文化センター-自宅 38km×25円
75	30.11.3	600	0	ガソリン代	青森県商工会議所青年部大会にて商工について意見交換 30.11.3 五所川原市雑田181-2	自宅-プラザマリユウ五所川原-自宅 24km×25円
76	30.11.5	1,350	0	ガソリン代	一般質問の調査 30.11.5 青森市長島1丁目1-1	自宅-県庁-自宅 54km×25円
135	30.10.21	1,050	0	ガソリン代	パラオ共和国の戦跡利用を含む観光振興対策、本県出身戦没者に係る遺骨収業及び学校教育の取組状況についての調査 30.10.21~26 パラオ共和国	自宅-青森空港-自宅 42km×25円
計		17,900				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

齊藤 直飛人



領収書等の写し集計表

経 費		調査研究費			
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
11	30.5.5	400	弘前大学医学部附属病院駐車場	駐車料金	弘前市上白銀1-1、板柳町福野田本泉、その他複数箇所
15	30.5.14	62,200	(株)ジャルパック	航空券代、宿泊代	東京都千代田区永田町2丁目1-2、神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷1-23-4
18	30.5.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(5月分)	青森市長島1丁目1-1
27	30.6.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(6月分)	青森市長島1丁目1-1
41	30.7.20	35,000	自由民主党会派	事務委託料(7月分)	青森市長島1丁目1-1
44	30.8.20	35,000	自由民主党会派	事務委託料(8月分)	青森市長島1丁目1-1
56	30.9.18	35,000	自由民主党会派	事務委託料(9月分)	青森市長島1丁目1-1
63	30.10.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(10月分)	青森市長島1丁目1-1
70	30.10.12	500	アウトエア本町5丁目第2	駐車料金	青森市堤内1丁目1-23
71	30.10.19	300	弘前文化センター駐車場	駐車料金	弘前市下白銀町19-4
74	30.11.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(11月分)	青森市長島1丁目1-1
85	30.12.17	35,000	自由民主党会派	事務委託料(12月分)	青森市長島1丁目1-1
93	31.1.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(1月分)	青森市長島1丁目1-1
111	31.2.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(2月分)	青森市長島1丁目1-1
120	31.3.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(3月分)	青森市長島1丁目1-1
123	31.3.25	-45,299	自由民主党会派	事務委託料の精算分	青森市長島1丁目1-1
132	30.10.9	256,600	(株)オアシスセンター	航空券代、宿泊費、空港税、環境税	パラオ共和国
133	30.10.9	203,632	Kelvin Towai	現地ガイド代、パーミット、代現地ドライバー代	パラオ共和国
134	30.9.18	50,000	(株)オアシスセンター	航空券代及び宿泊費(手付金)	パラオ共和国
137	30.4.16	35,000	自由民主党会派	事務委託料(4月分)	青森市長島1丁目1-1
合 計		948,333			

政務活動実績報告書

議員名 齊藤 直飛人

事業名	選挙制度と地方議会のあり方等について。			
経費	調査研究費			
実施年月日	30.5.16~17			
場所	東京都千代田区、神奈川県横浜市			
同行議員				
目的	1-1、参議院合区解消の動きについて、説明と意見交換。 1-2、衆議院小選挙区の仕組みについて、説明と意見交換。 1-3、県議会議員選挙区の仕組みについて、説明と意見交換。 1-4、町村議会のなり手不足対策について、説明と意見交換。 1-5、議員年金について、説明と意見交換。 2、アスリートの育成方法と最新の運動方法について、内容を聴取し意見交換をする。			
日程	5月16日 自宅(自家用車)ー青森空港(航空機)ー羽田空港ー都内(東京都港区泊) 5月17日 東京都港区(電車)神奈川県横浜市(電車)ー羽田空港(航空機)ー青森空港(自家用車)ー自宅			
訪問先及び内容	5月16日 15時00分~16時30分 衆議院第2議員会館B1(第10会議室) 総務省自治行政局(行政課・課長補佐 藤井延之)(選挙部・選挙課・理事官 土屋直毅)(公務員部・福利課・課長補佐 棕田那津希)より、それぞれ参議院合区解消の動きについて、衆議院小選挙区の仕組みについて、県議会議員選挙区の仕組みについて、議員年金について、きめ細かく説明を頂き、本県の実情を踏まえながら意見交換をしました。今後、議会質疑等の参考としていきたい。 5月17日 9時00分~10時30分 リハビリテーションクリエイターズ(株)にて神山光 代表からオリンピックを目指すトップアスリートが行っている最新のトレーニング方法。怪我から復帰までの最新のリハビリ方法と結果について、内容を聴取し、情報交換を行う。今後、本県のアスリート育成を目指し、情報提供や議会質疑等の参考としたい。			
経内費の等	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	62,200	航空券代、宿泊代	15
	宿泊費			
	受講料			
	その他	1,050	ガソリン代	16
合計額		63,250		

政務活動実績報告書

議員名 齊藤 直飛人

事業名	パラオ共和国の戦跡利用を含む観光振興対策、本県出身戦没者に係る遺骨収集及び学校教育の取組状況等についての調査			
経費	調査研究費			
実施年月日	30.10.21～10.26			
場所	パラオ共和国			
同行議員	阿部広悦議員、小松山吉紀議員、工藤慎康議員			
目的	1, パラオ共和国の戦跡利用を含む観光振興政策に係る取組及び入込状況について、内容を聴取りし、意見交換及び現地調査 2, 青森出身の戦没者に係る遺骨収集等の取組について、内容を聴取りし、意見交換及び現地調査 3, 学校教育の状況等について、意見交換			
日程	・10月21日 自宅(自家用車)ー青森空港(航空機)ー仁川空港(航空機)(機中泊) ・10月22日 パラオ・コロール空港着ーパラオ本島(コロール州泊) ・10月23日 パラオ本島(コロール州泊) ・10月24日 パラオ本島(ポート)ーペリリュウ島(ペリリュウ州泊) ・10月25日 ペリリュウ島(ポート)ーパラオ本島(コロール州泊) ・10月26日 パラオ本島ーコロール空港(航空機)ー仁川空港(航空機)ー青森空港(自家用車)ー自宅 ※パラオ本島及びペリリュウ島内、全て借上車で移動。			
訪問内容及先び等	別紙のとおり			
経費の内訳等	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	306,600	航空券代、宿泊費、空港税、環境税	132 134
	宿泊費			
	受講料			
	その他	204,682	現地ガイド代ほか	133 135
合計額		511,282		

平成 30 年度
政務活動調査報告書

I : 調 査 者

阿部広悦、小松山吉紀、工藤慎康、齋藤直飛人

II : 日 程

平成30年10月21日(日)から平成30年10月26日(金)

III : 旅 程

10月21日(日) 青森空港集合

↓大韓航空でパラオへ向かう(仁川国際空港経由)

10月22日(月) ↓

午前2時頃パラオ到着。

↓ホテル送迎バス

ホテル到着・チェックイン・仮眠。

↓チャーター車両にて本島戦跡調査。

↓在パラオ日本国大使館にて大使と意見交換。

ホテル

10月23日(火) ホテル出発。

↓チャーター車両

↓パラオ本島戦跡調査。

ホテル到着

10月24日(水) ホテル出発

↓タクシー

波止場

↓チャーターボートにてペリリュー島へ。

ペリリュー島波止場

↓ホテル送迎車

ホテルチェックイン

↓チャーター車両にてペリリュー島戦跡調査。

ホテル到着

10月25日(木) ホテル出発

↓海上波浪によりアンガウル島へ行けず。

↓チャーター車両にてペリリュー島戦跡調査。

ホテル到着

↓ホテル送迎車

ペリリュー島波止場

↓チャーター船にてパラオ本島へ。

↓帰途、ゼロ戦水没地点・砲台陣地跡を海上から調査。

パラオ本島波止場到着

↓タクシーにてホテルへ。

ホテル到着・チェックイン

↓チャーター車にて別ホテルへ。

↓アンガウル州知事、アンガウル酋長らと会食・意見交換。

ホテル到着・仮眠

10月26日(金) ホテルチェックアウト(午前1時)

↓ホテル送迎バスにて空港へ。

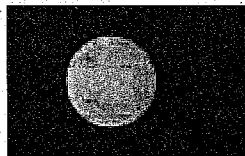
パラオ国際空港到着

↓大韓航空にて青森空港へ。(仁川国際空港経由)

青森空港到着・現地解散

IV: パラオの概要

- ①国名: パラオ共和国
Beluu er a Belau (パラオ語)
Republic of Palau (英語)
- ②公用語: パラオ語、英語
日本語 (アンガウル州のみ)
ソンソロール語 (ソンソロール州のみ)
トビ語 (ハトホベイ州のみ)
- ③首都: マルキョク
- ④最大の都市: コロール
- ⑤政治: 大統領制
- ⑥面積: 459平方キロメートル (世界第198位)
- ⑦人口: 21,431人 (2017年統計) (世界第219位)
人口密度は、46.6人/平方キロメートル
- ⑧GDP: 2億4600万米ドル (2013年)
- ⑨独立: 1994年10月1日 (国連信託統治国のアメリカ合衆国から独立)
- ⑩通貨: 米ドル
- ⑪時間帯: UTC+9 (日本と同じ)
- ⑫国旗: 海を表す青地に月を表す黄色い丸。



- ⑬歴史: 有史以前
有史以前のパラオについては未解明。約4000年前からの生活遺跡が確認されている。

スペイン植民地

16世紀頃、スペイン人が初めて訪問する。1885年にスペイン領東インドの一部になった。このときに天然痘と搾取によってパラオの人口は10%程度になったという。

ドイツ植民地

1899年、スペインの国力衰退によって450万ドルでパラオを含むスペイン領東インドをドイツ帝国に売却する。

ドイツは、ココナツやタピオカ栽培、アンガウル島でリン鉱石採掘などの産業振興を始めた。しかし、それらで得られた収益は全てドイツに独占され、パラオは紙幣経済感覚が浸透することがなかった。ドイツは、インフラ整備や初等教育を実施することもなく、ドイツ時代の遺構はほとんど存在していない。

1914年、第1次世界大戦が始まり、当時の日英同盟によって連合国の一部であった日本は海軍をパラオに派遣する。当時のドイツ守備隊は数が少なく、瞬時に降伏させた。

日本委任統治

パリ講和会議に基づきパラオはドイツ植民地支配を脱し日本の委任統治領になり、南洋庁及び南洋庁西部支庁（パラオ支庁）が設置されたことによって多くの日本人が移住し、パラオはマイクロネシア諸島の中核的な島となった。昭和18年6月時点における移住者は33,960人。内訳は、日本内地移住者が25,026人、朝鮮系日本人が2,460人。パラオ人は6,474人、スペインやドイツの宣教師が18人との記録がある。

日本は、学校や病院、道路、水道等のインフラ整備や貨幣経済の移管を重点的に実施したことにより、1920年代頃には近代的な町並みが形成された。

1933年（昭和8年）、日本は国際連盟を脱退するが、国際連盟加盟国は日本によるパラオの委任統治継続を認めた。その後日本は、各地に海軍関連施設を建設した。

第2次世界大戦が始まると北西太平洋方面の重要な海軍基地となった。その為、1944年（昭和19年）にアンガウルやペリリューの戦いなどにより日米両軍に多数の戦死者を出した。しかし、ペリリュー島の戦いではパラオ民間人の死者はなかった。1945年（昭和20年）日本の降伏によって日本委任統治が終了した。

アメリカ信託統治

1947年から国際連合の委託を受けたアメリカ合衆国は、パラオを統治下に置く。アメリカはマイクロネシア地域に動物園政策を実施する。動物園政策とは、教育や福祉についての援助を行うが産業開

発関係は全く実施しなかった。これによりパラオは産業が発生せず、財政についてはアメリカの援助に頼り切りとなる。従って、パラオ人は就業意欲や労働意欲を失うこととなった。また、食料についてもアメリカからの輸入肉製品が主流となったこともあり、肥満の問題が発生した。

独立への動き

親日的なパラオ人は、アメリカの教育について疑問を持った。それは、アメリカの教育での『日本を悪』とした教育方法である。更に、1979年7月にアメリカによる核兵器の持ち込みを禁じた「非核憲法」を住民投票で可決したが、アメリカ政府の意向を受けた信託統治領高等裁判所が無効を宣言する。これに伴い、非核条項を緩和した憲法草案で住民投票を実施するが否決されることとなる。1980年7月に最初の「非核憲法」で住民投票を実施した結果、可決された。

1981年に自治政府「パラオ共和国」を発足させ、憲法を公布する。翌1982年に、内政・外交権をパラオ、安全保障をアメリカが担うとして、アメリカ軍が駐留する。その見返りとしてアメリカが財政援助をする自由連合盟約を両政府で合意したものの、パラオ住民投票では否決されることとなる。これ以降、1990年まで都合7回の住民投票が実施されたが全て否決されている。

独立

1990年代初頭の冷戦終結を受けて、アメリカにとってパラオの利用価値がなくなった。1992年、パラオ憲法内の非核条項をアメリカとの自由連合協定においてのみ凍結することに決まり、コンパクト承認のための住民投票の可決条件を緩和する憲法改正の住民投票が実施された結果、可決された。同時に大統領選挙が行われ、クニオ・ナカムラが当選した。

1993年には緩和された可決条件の下、8回目の住民投票でアメリカ合衆国とのコンパクトが承認された。これによって、1994年10月1日に、パラオはコンパクトによる自由連合盟約国として独立し、国連による信託統治が終了し、同年に国際連合へ加盟した。

V：第2次世界大戦における本県戦没者

①青森県から出征しパラオ諸島で戦没した人数（陸軍戦没者名簿、海軍調査票による）

戦没者等：陸軍78名（21名）・海軍48名（14名）

括弧内の数字は戦病死数

上記の内、ペリリュー島：陸軍48名・海軍12名

②パラオにおける本県戦没者数の市町村内訳

市町村名	陸海 合計	陸軍		海軍	
		死者数	戦病死	死者数	戦病死
青森市	18	8	1	10	3
弘前市	16	9	2	7	0
八戸市	13	11	4	2	1
黒石市	4	2	1	2	1
五所川原市	4	2	0	2	0
十和田市	4	4	1	0	
三沢市	1	1	0	0	
むつ市	6	2	1	4	1
つがる市	4	2	1	2	1
平川市	6	5	1	1	0
平内町	1	1	1	0	
今別町					
蓬田村	1	1	1	0	
外ヶ浜町	2	0		2	1
鱒ヶ沢町	7	5	1	2	2
深浦町	3	2	0	1	0
西目屋村	2	2	0	0	
藤崎町	1	1	0	0	
大鰐町	2	2	0	0	
田舎館村	1	0		1	1
板柳町	1	1	0	0	
鶴田町	2	1	0	1	0
中泊町	3	2	1	1	0
野辺地町	2	1	0	1	0
七戸町	3	3	0	0	
六戸町	3	1	0	2	1
横浜町	1	1	0	0	
東北町					
六ヶ所村	1	0		1	0
おいらせ町					
大間町					
東通村					
風間浦村	1	1	1	0	
佐井村	1	0		1	1
三戸町	2	2	1	0	
五戸町	3	2	2	1	1
田子町					
南部町	2	2	1	0	
階上町	1	1	0	0	
新郷村					
県外本籍	4	0		4	0
	126	78	21	48	14

※出征者数については、総索引名簿（陸軍兵籍）136,707名・本籍地名簿（陸軍外地赴任）71,467名となっているが海軍については資料がない。また、詳細な記載条件が不明確な名簿であるために正確な出征者数を把握できない。

※戦没者について、各地で全滅しているために記録も発見されず、詳細は不明。

VI：視察報告

10月22日

○アイメリーク州・ガスパン州訪問

州知事との意見交換

- ・州人口は毎年減少し、少子化も進んでいる。
- ・当州は、天皇皇后両陛下のパラオ訪問後においての観光客入込数に変化はない。
- ・州の財源は観光客のパーミットである。従って、今後において観光誘客について努力する。
- ・日本人戦没者の遺骨が州内にも多く埋葬されていることは聞き伝えられている。戦没者の日本帰還の為に埋設地調査に協力する。



州政府訪問後、パラオの伝統的な酋長制度も併存しており州単位で開催される酋長協議会場『アバイ』を訪問する。



酋長協議会会場の『アバイ』



『アバイ』内部

アイメリーク州で発見された旧日本軍トラック



次に、ガスパン州へ移動。州政府オフィスにてパーミットを支払い、旧日本軍揚陸港跡、パラオ台湾試験農場、戦車隊駐屯地跡、国際通信所跡、を順に視察する。



↑ガスパン州政府前に設置されている旧日本軍銃器

↓旧日本軍揚陸港跡

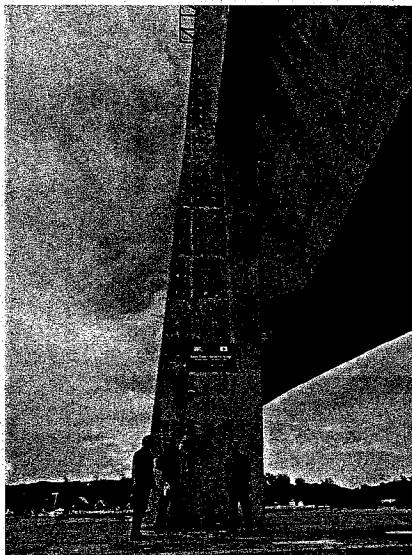


←パラオ本島戦車隊本部撤収時爆破・埋設処分戦車

次に、在パラオ日本国大使館へ大使と面会するために移動する。

移動するメインストリートにある『日本-パラオ 友好の橋』。この橋は、パラオ本島とコロールを繋ぐ橋で、重要なライフラインである電気・水道・電話や貨物輸送等に必要重要な橋です。

第2次世界大戦終戦後、アメリカの統治領となったパラオは、当時アメリカ発注でこの地に橋を建設することになった。入札は、韓国企業と日本の鹿島



建設で行われた。入札結果は、韓国企業が鹿島建設の約半額で落札し工事が行われた。

1977年に『KBブリッジ』として竣工するが、竣工直後から橋の中央部がたわみはじめ、約20日で4フィート（約1.2m）も陥没した。1990年にパラオ政府は約230万ドルをかけて大規模補修を行うが、1996年9月28日に『KBブリッジ』は中央部から真っ二つに折れて海に突き刺さりました。（死者：1名）

ライフラインの途切れたパラオに三重県から飲料水がコンテナ空輸で運ばれた。日本では、その他に仮設橋の建設援助等も行われた。

1997年、日本ODA政府開発援助によって、約30億円で新たな橋の無償建設を開始。2002年1月11日に鹿島建設によって竣工する。この橋は『Japan Palau Friedship Bridge』（日本名：日本パラオ友好の橋）と命名された。以後、パラオ共和国は様々な国際会議において日本国の協力国となった。



←日本国南洋庁時代の『南洋神社跡地』

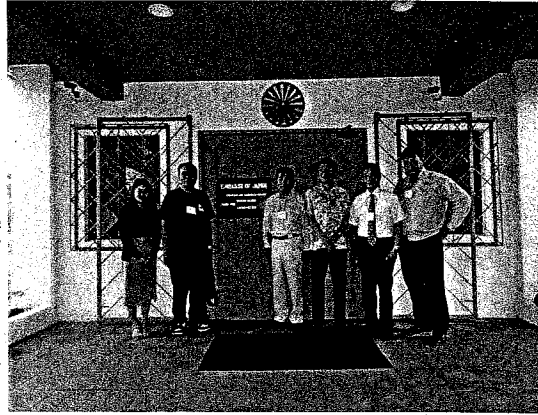
現在は個人の敷地となっているが、所有者は跡地をこの様に保全してくれています。我々は、許可をいただいて入らせていただきました。

在パラオ日本国大使館訪問

○山田俊之特命全権大使と面会

中国観光旅行者とパラオ観光経済効果について

- ・中国政策によって米ドル使用国への渡航規制によって中国からの航空便が停止し中国人観光客が激減。これまで中国企業の出資で共同経営していたホテルやレストランが倒産。しかし、台湾企業の出資での共同経営企業が倒産物件を買収、新規経営が進んでいる。



↑大使館内撮影禁止のため
正面玄関にて、大使・書記官と

パラオ政府観光局としては、日本やアメリカからの観光誘客に力を入れているとのことである。しかし、中国からの賄賂を受けている州知事や議員の一部がいることによって障害となる可能性がある。中国人観光客の増加は、政治的意図を含まれていることもあり非常にリスクを伴うことである。

- ・パラオ共和国の地理を考えると航空機によるルートしか考えられない。パラオ共和国大統領は、更なる観光誘客を検討していることもあり、空港の拡張や設備の拡張も検討している。先程、観光局のお話もしたが、現在日本直行便の設定がない。日本直行便の開設について申し入れを受けている。
- ・天皇皇后両陛下のパラオ訪問後、日本各地の遺族会が慰霊参拝に来ているが、ペリリュー島まで、アンガウル島に行く人が居ない。青森県議がアンガウル島まで行く予定とのこと非常に驚いている。

なお、遺骨収集については、現在アンガウル島の調査も実施している段階ですが、既に約300体の遺骨を確認できている。今後、パラオ政府やアンガウル州と調整しながら発掘作業に取りかかることとなる。

面会時間は、当初30分の予定だったが1時間以上となり、他の外交等についてもお話を伺うことが出来た。

10月23日

○アルモノグイ州訪問



←訪問団でアルモノグイ州知事にご挨拶

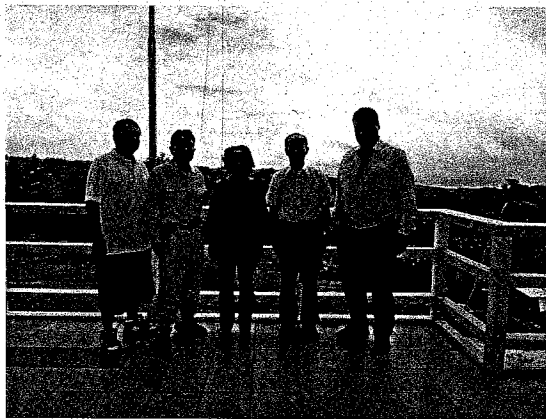


アルモノグイ州知事と意見交換→

◇アルモノグイ州知事と意見交換

- ・アルモノグイ州はインフラ整備も遅れておりパラオ本島周回道路からも離れている。州政府前の道路についてもようやくオフィス前にたどり着いた。この先の集落までまだまだ距離がある状態である。現在は、台湾支援で各インフラの整備を進めているが、暑さやスコールの影響でなかなか工事が進まない。パラオ人の男性は、アメリカ統治の影響で働く意欲がない。重作業労働者は、インドネシア等の外国人労働者に頼らざるを得ない。アルモノグイ州は中心部から離れていることもあり作業時間が制約されている。
- ・州内の戦跡について調査をしている。これらの観光資源化を検討している。
- ・パラオは、観光客の州内立ち入り時に支払われるパーミットが貴重な財源であることから、今後も努力する。

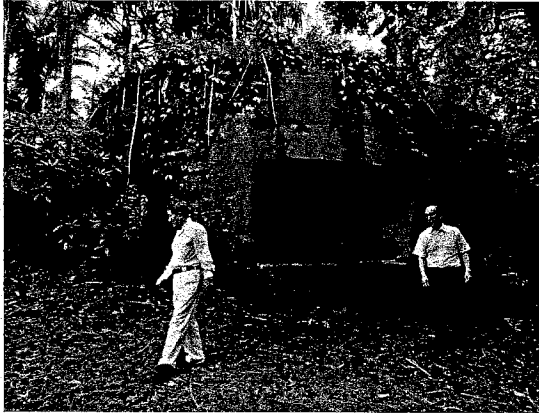
補足：アルモノグイ州知事は、パラオ共和国大統領の妹



←アルモノグイ州政府テラスで撮影

左下方に見える土山は、道路工事における残土を堆積しているものである。

◇戦跡調査



アルマテン砲台跡

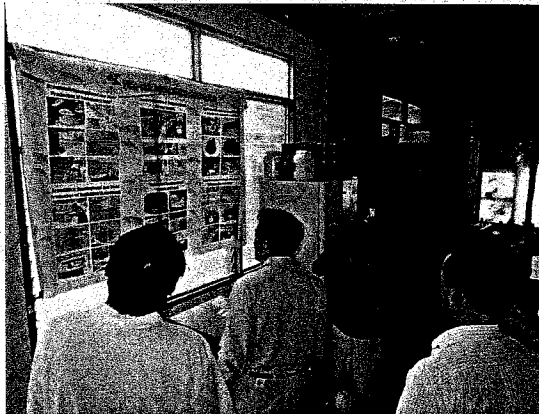
この砲台はパラオ本島北部から侵入してくる艦船に対応するために設置された砲台。砲は、戦艦三笠に搭載されていた物と同型と言われている。

アメリカ統治中にも発見されることの無かった砲台陣地である。

現在は、森を切り開き写真のように見ることが出来る。尚、土地は個人所有地。



◇パラオ水産試験場



←パラオ水産試験場での養殖状況等の取組を聞く。





←パラオ水産試験場総責任者との一枚
(昼食後)

我々がこの水産試験場訪問した時間は午前11時30分頃であった。昼食時間付近であることから、水産試験場のご配慮で昼食の準備がされていた。我々は、彼らのご厚意に甘えて昼食をいただきました。

◇旧朝日村パイナップル工場跡地



↑パイナップル缶詰製造機

↑缶詰工場ボイラー跡



◇ガラツマオ州麟鉱石積出港跡



写真後方の島から空中ケーブルにて運搬。写真の建造物で受入れし船に積み込みしていた。受入れ建屋は、米軍の攻撃を受け写真のような状態になった。

◇パラオ本島最北端に設置された旧日本灯台跡



◇パラオ共和国国会議事堂視察

(これまで見ることが出来なかった国会内部に初めて入館許可がおりた)



10月24日

○ペリリュー島訪問



←コロールからペリリュー島へ向けて出発。

サイパン沖にある台風の影響でパラオ到着時から風が強く、時折強い雨が降っていました。これによりペリリュー島とアンガウル島へなかなか連絡が付きませんでした。聞くとところによると、パラオ本島と離島の通信網は脆弱で、天候不良によって時折通信不能になることがあるとのことでした。

パラオの携帯電話は、日本の mova や CDMA 当時のシステムで、基本的に通話と現在のショートメールが基本機能です。携帯通信システムに Wi-Fi の電波は無く、現在 3 G への移行工事が行われています。ホテルやレストランに Wi-Fi の設置はありますが、基本的に時間単位でのレンタルとなっています。

当初午前9時出発予定でしたが、強風の影響で波が高くペリリュー島からの迎いの船の到着が遅れるとのことで午前10時出発となりました。パラオはパラオ本島とペリリュー島が珊瑚環礁の中にあるので比較的波が穏やかなはずなのですが、パラオ本島付近を離れると波が高かったです。アンガウル島は外洋にある島で、明日予定しているアンガウル島訪問は不可能になる可能性が高いことを告げられました。いずれにしても、明日の海の状態を見て決定することになりました。

我々は、事前に在パラオ日本国大使館書記官にお願いをしてアンガウル州知事にアポイントを取っていました。大使館へ訪問した際に、アンガウル訪問が天候不良により厳しいと思われると言われました。また、アンガウル州知事は、我々がペリリュー島からコロールへ戻ってきた晩に会食しながらの面会を、と、提案してくださいとのことでした。

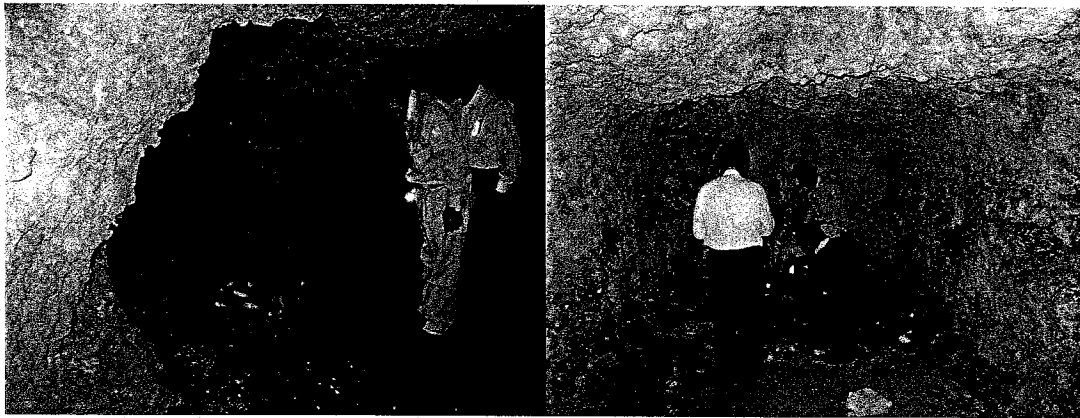
○戦跡調査

◇千人洞窟

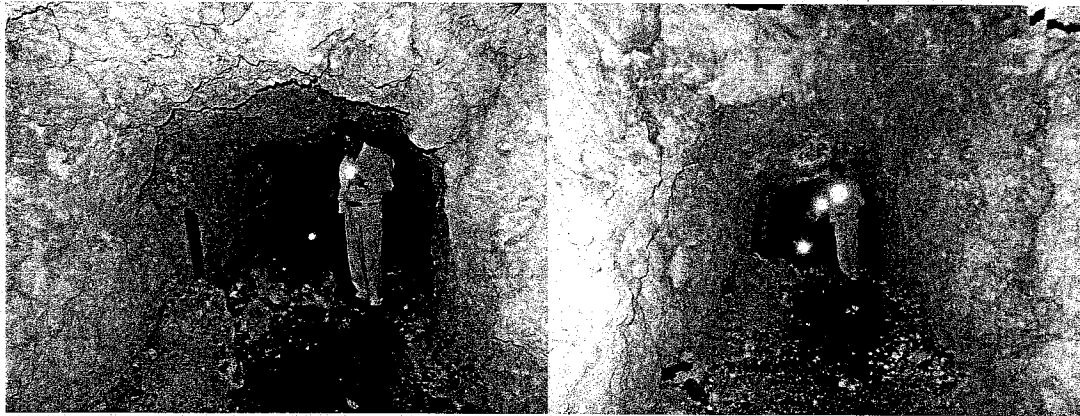


←千人洞窟入口

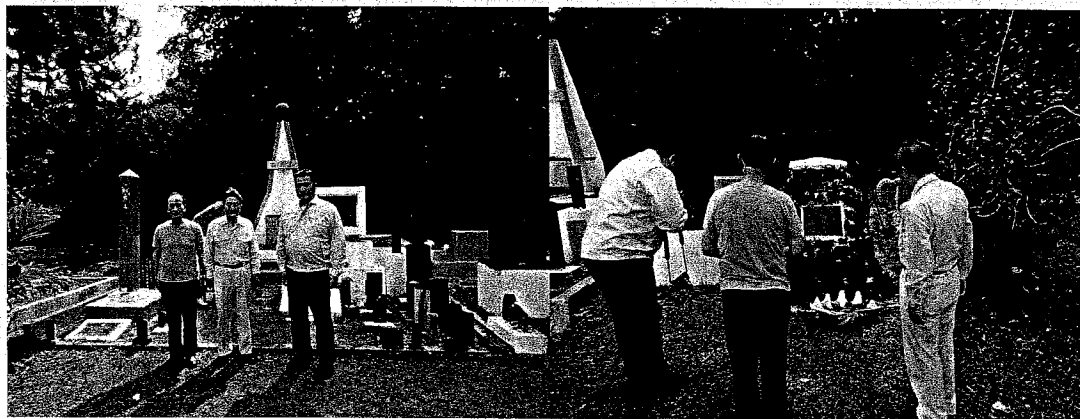
説明は英文になっています。



↑遺骨が発見された場所で参拝しています↑
↓遺骨がある可能性がある場所。今後発掘作業に入るとのこと↓



◇日本人墓地



これらの墓を日系パラオ人の方々が守ってくれています。

◇西太平洋戦没者の碑



↑西太平洋戦没者の碑へ拝礼

↑アンガウル島へ拝礼



←西太平洋戦没者の碑公園

整備されていたものの数度の台風の爪痕が所々に見られた。

我々は、天皇皇后両陛下の訪れたおなじ地に立ち拝礼してきた。

◇埋設された旧日本軍戦車



ペリリュー島陥落の後、米軍は遺体の残っている旧日本軍の戦車を湿地帯に埋めた。ジャングルとなった内部に車輪だけが見える戦車や車両の車軸が残っている。

後日、戦車内部から遺骨が見つかったと連絡が入る。2018年11月、戦車掘り起こしの申請をペリリュー州とパラオ政府に打診したとの事だった。2019年11月頃には、発掘作業に入ることが出来るかも知れないとのことでした。

◇旧日本軍95式戦車



この戦車は、他の湿地帯で発見され、その地主が戦車内に遺骨が無かったためこの地へ運んで展示したという。旧日本軍の戦車は、背丈ほどの高さしかない。

◇米軍LVT



我々の背丈を優に超える大きさ。旧日本軍95式戦車と比べると・・・
LVTの後方ギアのベアリングはまだまだスムーズに回転していた。
ペリリュー島守備隊は、この様な巨大な敵と戦っていたのだ。改めて、先人たちの強靱な精神力に敬服する。

◇ペリリュー島守備隊隊長中川大佐自決洞窟



途中までは、不発弾処理がされていて歩きやすい道だった。しかし、中川大佐の自決洞窟は立ち入り禁止区域の中にあり、道なき道を進むことになった。先頭を歩くガイドが、安全を確認しながら進む。途中に山があり表面は岩に見えるが珊瑚である。湿度が高いせいか非常に滑りやすい。



←中川大佐が自決した洞窟

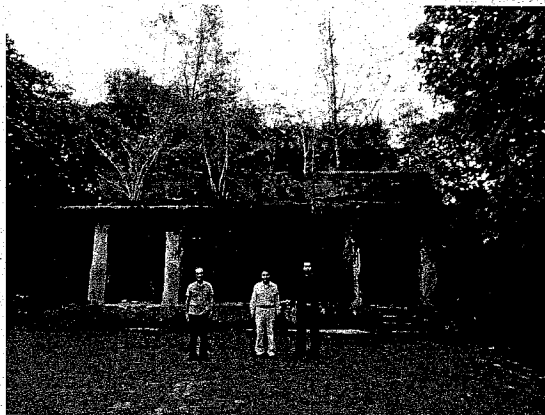
写真は洞窟ではないが、これは米軍の絨毯爆撃によって天井が崩落したとされている。



◇ペリリュー神社



◇旧日本海軍司令部跡



←旧日本海軍司令部跡

艦砲や陸戦銃撃戦の弾痕が残る建物。司令部だったこともあり、壁や天井に装飾が施されていたような跡がみられた。

写真左側森の中に、米軍が占領後設置したとされる半円のハンガーが今も尚残っている。写真右側の森の中には、防空壕がある。

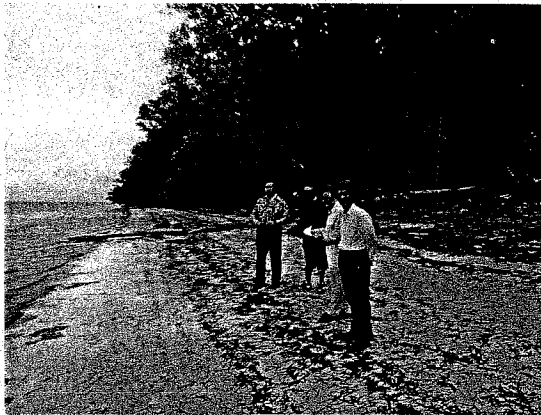
10月25日

○アンガウル島訪問

やはり、天候不良につきアンガウル島へ行くことが出来なくなりました。そこで、ペリリュウ島内の戦跡調査を継続することにした。尚、アンガウル州知事から連絡があり、州知事はコロールに在るとのことと、パラオ唯一日系企業が共同経営しているホテル『パラオ・パシフィック・リゾート・ホテル』での夕食を指定された。

○ペリリュウ島戦跡調査

◇オレンジビーチ



←オレンジビーチ

きれいな海岸線ですが、米軍はこの地から上陸作戦を展開した。写真右側の奥手に破壊されたトーチカがある。以前、ある国のテレビクルーがペリリュウ島に訪れた際、このトーチカを掘り起こして遺骨を発見。州政府の許可無く持ち出そうとしたことで遺骨を没収、遺骨を元に戻した上に罰金刑。更には、入国禁止の措置が執られたという。



本当にきれいな海であるが、当時は非常に激しい戦闘だったこともあり、この海が真っ赤に染まっていたという。

◇ペリリュウ島飛行場跡



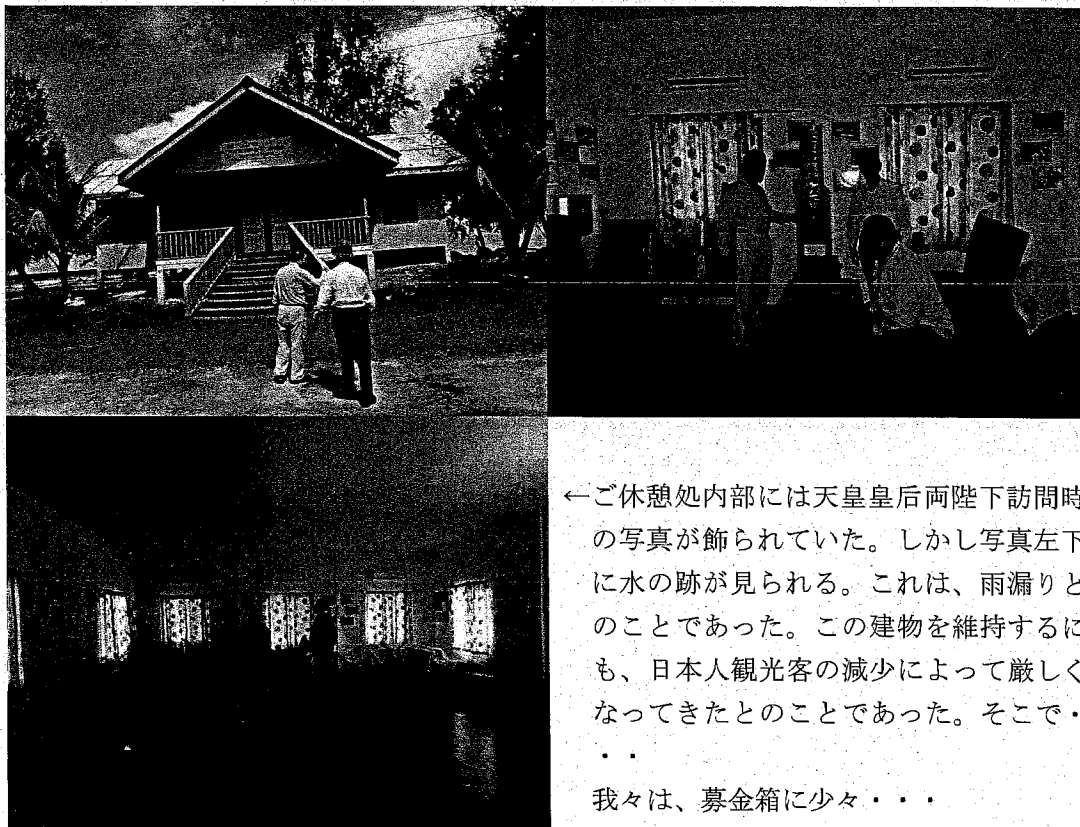
←現在残っている滑走路

この滑走路に正方形のコンクリート製のヘリポートがあった。これは、天皇皇后両陛下を乗せたヘリコプターの着陸スポットとして利用された物です。

◇ゼロ戦の残骸



◇天皇皇后両陛下ご休憩処



←ご休憩処内部には天皇皇后両陛下訪問時の写真が飾られていた。しかし写真左下に水の跡が見られる。これは、雨漏りとのことであった。この建物を維持するにも、日本人観光客の減少によって厳しくなってきたとのことであった。そこで・
・

我々は、募金箱に少々・・・

◇ペリリュー島南波止場（アンガウル島へ出発予定だった波止場）

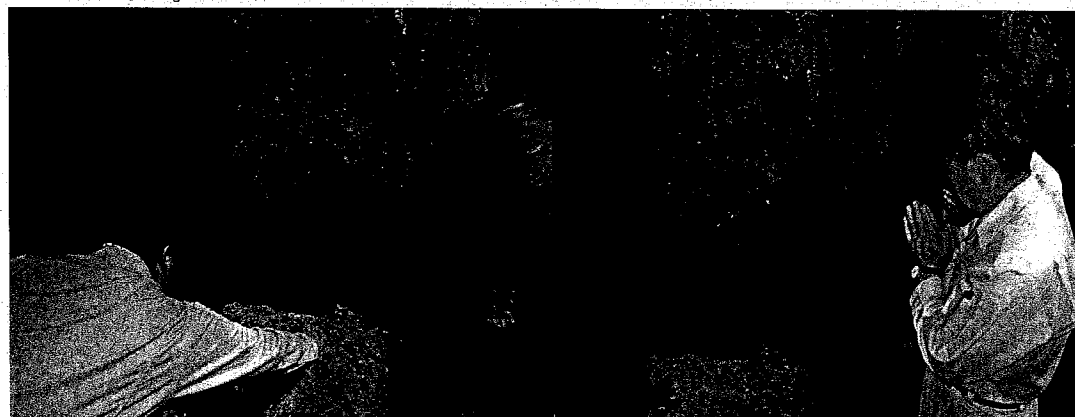


見える海は少し行った先が珊瑚環礁帯の外れ、白波が立っている外側が外洋となります。写真ではわかりづらいですが、2～3mの波である。この波では、転覆の恐れがあった。

◇戦車隊駐屯地壕跡及び浜街道抜け道



壕の外側は、ジャングルとなっている。高い湿度、風が入ってこない空間、外もほとんど無風状態であった。このような環境の中で壕を設置するなど、当時掘削機械などない時代、ほとんど手掘りで珊瑚石を掘った先人たちの苦労は計り知れない。



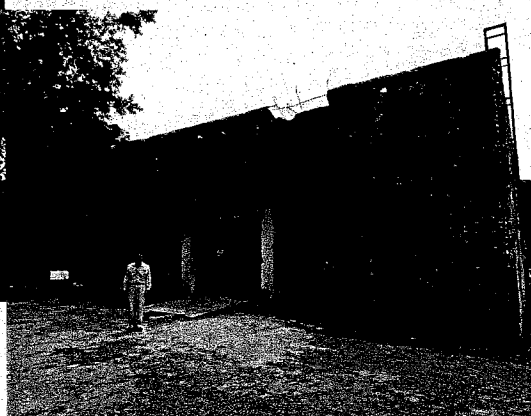


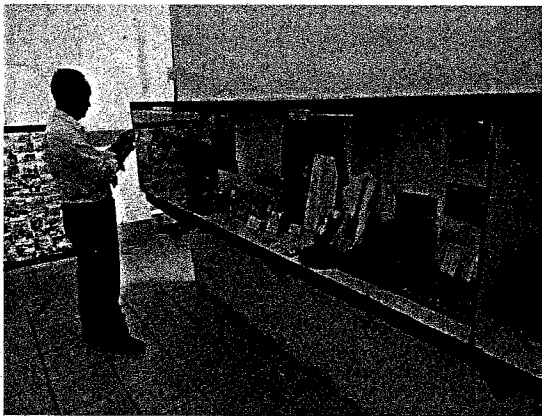
◇第2次世界大戦博物館



←博物館の看板の下に機雷が置かれている。

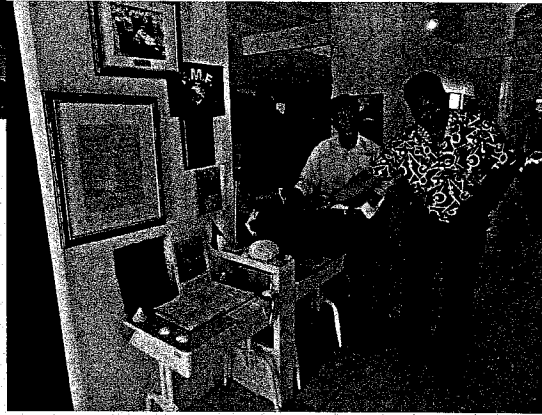
旧日本軍倉庫。銃撃戦の跡が多数→
↓以下、博物館内部





←青森県出身者部隊の展示ブース

↓この博物館も維持経費が厳しいとのこと
だったので我々も少々・・・



◇ペリリュウ小学校訪問



左上：授業風景

右上：JICA で派遣されている先生へ青森土
産

左：JICA 講師と会談後



◇ペリリュー島到着時に撮影を忘れた写真・・・



◇コロールへ戻る途中・・・



←写真中央。海から出ている物体が・・・



←海に入り、近くに行くと・・・

はい。ゼロ戦でした。比較的浅いところなので、台風等で海が荒れると流されることがあるそうです。

○アンガウル州知事との意見交換



- ・アンガウル州の主な産業は漁業。観光産業は成立していない。観光客が島まで来ることが出来ない。
- ・アンガウル州はパラオ語・英語、そして日本語を公用語にしている。これは、アンガウル州憲法に記載されている。全世界を見ても公用語に日本語を指定しているのは、パラオ共和国アンガウル州だけである。このことから、今回、州知事としては、青森県と姉妹都市を結ぶ考えを持っている。
- ・アンガウル州憲法の和訳を持参いただいたことに感謝する。今日は、アンガウル州議会議長・第1 曾長・第2 曾長と一緒に来ました。この州憲法日本語版を次回の州議会に上程し、承認後サインを行い州政府に保管する。
- ・アンガウル州の欠点は、港が小さいこと。現在の港は、日本が鱗鉱石を精製した物を積み出すために作られた物が使用されている。拡張する予算もない。以前は、パラオ本島から小型機で渡ってくる観光客もいたが現在はほとんど無い。
- ・遺骨収集については、現在事前調査を受け入れている。遺骨が発見された場合、アンガウル州政府は協力することを約束する。



写真右から
 青森県議会議員
 小桧山吉紀・阿部広悦・工藤慎康・齋藤直飛人
 アンガウル島戦没者遺族代表 [redacted] 氏
 アンガウル州知事・アンガウル州議会議長
 ・第1 曾長・第2 曾長

2017年11月、工藤慎康はパラオを再訪問。アンガウル島にて州知事と面会。どうしても州憲法の日本語版が欲しいと、アンガウル州憲法の英語版を託される。しかし、工藤慎康がこの作業をするわけに行かない。そこで、翻訳を [redacted] 氏（アンガウル島日米戦争生還兵・元小笠原水産試験場所長）の御令嬢 [redacted] 氏に依頼する。 [redacted] 氏によるとアンガウル州憲法の日本語翻訳作業は、在パラオ日本人と供に取り組んだ。その翻訳の監修に [redacted] 氏、寄贈者はアンガウル戦で亡くなられた叔父の遺族として [redacted] 氏に依頼した。

V：視察を終えて

パラオ共和国の戦跡利用を含む観光振興政策、青森県出席者戦没者に係る遺骨収集等、学校教育の現状等についての調査、意見交換、現地調査をさせていただきました。

パラオ本島及び、コロール等には現地で生活をしている多くの日本人がいるなかで、日本語を取り入れている学校もあり親日感を強く感じるものでありました。又、雪の降らないパラオにとって、雪が降り積もる本県は、冬のインバウンドは興味あるものと聴取りをするなど、幅広い分野での意見交換、調査をすることができました。

又、ジャングルをかき分け、山、岩をのぼりパラオ本島、ペリリュー島の遺骨調査をしました。戦後約73年の月日が過ぎゆく中で、私が目にした光景と思ったことは「まだ、戦争は終わっていない」一言であります。戦争の爪痕が当時のまとも感じる、日本軍の遺骨を始めとした遺品、当時の生活が目に見えられました。私達の年代になると、当然ながら戦争のセの字も分からない時代に生まれ育っていることから、戦争の無残さが分からない、私もその一人です。この度の調査は、そんな私の意識を変える調査となりました。戦争を知らない私達が、今を生きる私達のやるべきことに気がついたように思います。

又、第14師団戦車隊員、青森県出身の隊員を含む2600人分の遺骨が見つからない事から、現状を国、県に現場の状況をあらためて伝え、早期の遺骨収集を求めていると思います。

齋藤 直飛人

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 齊藤 直飛人

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整 理 番 号
平成30年 4月16日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(4月分)を支出した。	137
4月22日	弘前市白銀町19-4	二人展	二人展(葛西がくせん、吉澤ようこう)にて本県の書道の調査、意見交換。	8
5月5日	弘前市上白銀1-1、板柳町福野田本泉、その他複数箇所	消防団観閲式、各消防団多数	消防団の活動状況の現場調査、消防機器の調査、聴き取りをし、意見交換をする。	11, 13
5月9日	青森市堤町1丁目1-23	青森県商工会青年部総会	青森県商工会青年部総会にて、取組の調査、意見交換をする。	30
5月14日	青森市堤町2丁目1-15	青森ワッツの代表及び関係者	県内プロスポーツ(青森ワッツ)の取組を調査	31
5月15日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(5月分)を支出した。	18
5月20日	青森市雲谷梨野木63	日本伐木チャンピオンシップ、あおもり農林業支援センター	日本伐木チャンピオンシップの現場調査。林業魅力発信イベントの取組の調査、意見交換。	32
5月29日	青森市長島1丁目1-1	財政課(駒嶺拓)	一般質問に向けて調査	33
6月7日	青森市長島1丁目1-1	財政課(駒嶺拓)	一般質問に向けて調査	50
6月15日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(6月分)を支出した。	27
7月10日	五所川原市難田181-2	五所川原中央青果()担当者	県産農産物について、本年度の発育状況等の聴き取り、意見交換をする。	53
7月20日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(7月分)を支出した。	41

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 齊藤 直飛人

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
7月30日	五所川原市栄町10,鶴田町妙堂崎米山187-1	五所川原児童相談所。幸樹園。	児童虐待等について聴き取り、意見交換。里親に入所している子供について聴き取り、意見交換。	54
8月20日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(8月分)を支出した。	44
9月18日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(9月分)を支出した。	56
10月12日	青森市堀内1丁目1-23, 五所川原市松島町2丁目	青森山田学園。五所川原建設業者との会合。	県内私立高校の歴史について調査、意見交換。建設業会の現状について調査、意見交換。	68, 70
10月15日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(10月分)を支出した。	63
10月19日	弘前市下白銀町19-4	私学大会	青森県の私学の現状について調査。	71, 72
11月3日	五所川原市雛田181-2	青森県商工会議所青年部大会	商工等について聴き取り、意見交換。	75
11月5日	青森市長島1丁目1-1	財政課(駒嶺拓)	一般質問の調査	76
11月15日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(11月分)を支出した。	74
12月17日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(12月分)を支出した。	85
1月15日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(1月分)を支出した。	93
2月15日	青森市長島1丁目1-1	自由民主党会派	所属会派の事務用品購入等に経費に充てるための事務委託料(2月分)を支出した。	111

領収書等の写し集計表

経 費	広聴広報費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
106	31.1.31	855,464	株式会社久保田印刷	清政報告紙(構成、封筒代、封筒紙の、郵送代立替(タワンプラス))	
114	31.2.16	32,800	板柳町会計管理者	会場借上料	板柳町灰沼岩井61
合 計		888,264			

領収書等の写し集計表

経 費	資料購入費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
7	30.4.27	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞4月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
9	30.5.1	31,680	佐藤新聞店	新聞購読料(陸奥新報4月~3月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
24	30.6.3	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞5月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
28	30.6.30	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞6月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
40	30.7.3	2,000	青森県消費生活協同組合	青森県職員録	政務活動専用(事務所及び会派控室用)
43	30.8.3	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞7月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
55	30.9.3	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞8月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
61	30.10.4	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞9月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
73	30.11.10	9,990	杉澤文具店	五所川原・つがる・西北津軽の昭和	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
84	30.12.8	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞11月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
90	30.12.29	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞12月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
113	31.2.18	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞1月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
119	31.3.11	1,934	山形 芳弘	新聞購読料(聖教新聞2月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
121	31.3.22	30,600	半田新聞店	新聞購読料(東奥日報30年7月~31年3月分)	政務活動専用(後援会、政治活動に使用無し)
合 計		93,610			

領収書等の写し集計表

経費	事務所費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	10	30.5.1	151,200	蔭川武志	事務所賃借料(4.5月分)	政務活動専用
	22	30.5.23	4,328	東北電力㈱	電気代(4月分)	政務活動専用
	23	30.5.23	5,486	東北電力㈱	電気代(5月分)	政務活動専用
	26	30.6.15	4,285	東北電力㈱	電気代(6月分)	政務活動専用
	34	30.7.1	151,200	蔭川武志	事務所賃借料(6, 7月分)	政務活動専用
	42	30.8.1	75,600	蔭川武志	事務所賃借料(8月分)	政務活動専用
	48	30.8.21	4,899	東北電力㈱	電気代(8月分)	政務活動専用
	49	30.8.21	4,858	東北電力㈱	電気代(7月分)	政務活動専用
	59	30.9.20	4,650	東北電力㈱	電気代(9月分)	政務活動専用。4,650円(4,664円-14円)
	67	30.10.19	4,897	東北電力㈱	電気代(10月分)	政務活動専用
	86	30.12.17	30,000	蔭川武志	事務所冬季管理費	政務活動専用
	87	30.12.17	302,400	蔭川武志	事務所賃借料(9~12月分)	政務活動専用
	88	30.12.20	19,760	㈱濱名土木	灯油代	政務活動専用
	92	31.1.12	17,625	㈱濱名土木	灯油代	政務活動専用
	103	31.1.28	20,328	㈱濱名土木	灯油代	政務活動専用
	109	31.2.12	22,099	㈱濱名土木	灯油代	政務活動専用
	110	31.2.22	16,170	㈱濱名土木	灯油代	政務活動専用
	112	31.2.28	151,200	蔭川武志	事務所賃借料(1, 2月分)	政務活動専用
	122	31.3.31	23,412	蔭川武志	<small>本課料金(30年4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、31年1月、2月分)</small>	政務活動専用
	124	30.11.16	4,289	東北電力㈱	電気代(11月分)	政務活動専用
	125	30.12.16	4,157	東北電力㈱	電気代(12月分)	政務活動専用
	126	31.1.20	10,934	東北電力㈱	電気代(1月分)	政務活動専用
	127	31.2.17	16,926	東北電力㈱	電気代(2月分)	政務活動専用
	合計		1,050,703			

領収書等の写し集計表

経費	事務費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	1	30.4.12	2,480	ビジネススマート(株)	ファイルケース	政務活動専用
	2	30.4.12	847	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(1月分)	政務活動専用
	3	30.4.12	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(3月分)	政務活動専用
	4	30.4.12	639	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(2月分)	政務活動専用
	5	30.4.12	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(2月分)	政務活動専用
	14	30.5.10	1,260	峠の茶屋	来客用茶菓代	政務活動専用
	19	30.5.23	6,808	NTTファイナンス(株)	電話代(4月分)	政務活動専用
	20	30.5.23	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(4月分)	政務活動専用
	21	30.5.23	2,352	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(3月分)	政務活動専用
	25	30.6.15	6,851	NTTファイナンス(株)	電話代(5月分)	政務活動専用
	35	30.7.9	6,924	NTTファイナンス(株)	電話代(6月分)	政務活動専用
	36	30.7.9	84	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(4月分)	政務活動専用
	37	30.7.9	4,583	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(5月分)	政務活動専用
	38	30.7.9	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(5月分)	政務活動専用
	39	30.7.9	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(6月分)	政務活動専用
	45	30.8.21	3,300	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(6月分)	政務活動専用
	46	30.8.21	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(7月分)	政務活動専用
	47	30.9.20	6,825	NTTファイナンス(株)	電話代(7月分)	政務活動専用
	57	30.9.20	6,834	NTTファイナンス(株)	電話代(8月分)	政務活動専用
	58	30.8.21	6,825	NTTファイナンス(株)	電話代(7月分)	政務活動専用
	62	30.10.15	37,800	(株)久保田印刷	名刺代(英語)	政務活動専用(500枚)
	64	30.10.19	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(8月分)	政務活動専用
	65	30.10.19	693	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(7月分)	政務活動専用
	66	30.10.19	6,896	NTTファイナンス(株)	電話代(9月分)	政務活動専用
	78	30.12.4	34	NTTファイナンス(株)	電話代(10月分)	政務活動専用
	合計		139,079			

領収書等の写し集計表

経費	事務費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	79	30.12.4	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(9月分)	政務活動専用
	80	30.12.4	172	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(8月分)	政務活動専用
	81	30.12.4	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(10月分)	政務活動専用
	82	30.12.4	651	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(9月分)	政務活動専用
	83	30.12.1	37,800	(株)久保田印刷	名刺代(中国語)	政務活動専用(500枚)
	89	30.12.26	3,530	カルネドール	来客用茶菓代	政務活動専用
	91	30.12.31	28,490	(株)ヤマダ電機	インク、HDD、ケーブル	政務活動専用
	94	31.1.17	7,560	(株)ヤマダ電機	インク代	政務活動専用
	95	31.1.22	2,378	日本郵便(株)	郵便料金	政務活動専用(県政報告会の案内)
	96	31.1.24	574	日本郵便(株)	郵便料金	政務活動専用(県政報告会の案内)
	97	31.1.30	9,512	日本郵便(株)	郵便料金	政務活動専用(県政報告会の案内)
	98	31.1.31	3,280	日本郵便(株)	郵便料金	政務活動専用(県政報告会の案内)
	99	31.1.28	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(11月分)	政務活動専用
	100	31.1.28	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(12月分)	政務活動専用
	101	31.1.28	417	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(10月分)	政務活動専用
	102	31.1.28	432	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(11月分)	政務活動専用
	104	31.1.28	5,535	いとく板柳店	来客用茶菓代	政務活動専用
	105	31.1.29	45,305	(株)ヤマダ電機	プリンター代	政務活動専用
	107	31.2.16	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(1月分)	政務活動専用
	108	31.2.16	367	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(12月分)	政務活動専用
	115	31.2.5	3,116	日本郵便(株)	郵便料金	政務活動専用(県政報告会の案内)
	116	31.2.7	1,558	日本郵便(株)	郵便料金	政務活動専用(県政報告会の案内)
	117	31.3.7	5,292	リコージャパン(株)	FAX複合機リース代(2月分)	政務活動専用
	118	31.3.7	6,601	リコージャパン(株)	FAX複合機カウンター料金(1月分)	政務活動専用
	128	30.11.15	6,854	NTTファイナンス(株)	電話代(11月分)	政務活動専用
	合計		195,884			

領収書等の写し集計表

経 費	事務費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	129	30.12.15	6,842	NTTファイナンス(株)	電話代(12月分)	政務活動専用
	130	31.1.16	6,834	NTTファイナンス(株)	電話代(1月分)	政務活動専用
	131	31.2.15	7,041	NTTファイナンス(株)	電話代(2月分)	政務活動専用
合 計			20,717			

領収書等の写し集計表

経費	人件費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
12	30.5.5	10,000	政務活動運転手	運転手アルバイト代	5/5(1日間)
17	30.5.17	10,000	政務活動運転手	運転手アルバイト代	5月16、17日県内空港送迎
29	30.5.9	10,000	政務活動運転手	運転手アルバイト代	5/9(1日分)
51	30.6.9	10,000	政務活動運転手	運転手アルバイト代	6/9(1日分)
69	30.10.12	10,000	政務活動運転手	運転手アルバイト代	10/12(1日間)
136	30.10.21	10,000	政務活動運転手	運転手アルバイト代	10/21、10/26(2日間国内送迎)
合計		60,000			